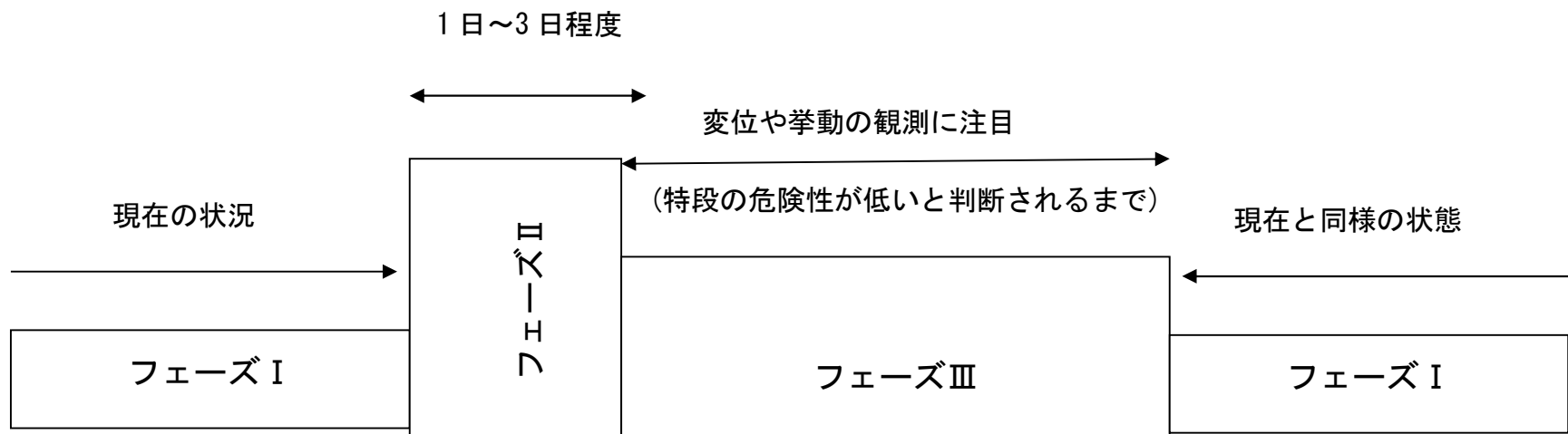


雲仙普賢岳溶岩ドーム崩壊災害に伴うフェーズ区分



- フェーズⅠ 通常期。現在がこれにあたる。
- フェーズⅡ 基準超過後の初動期、目安として1～3日程度・分科会に提供する情報の収集
- フェーズⅢ フェーズⅡにおける観測等の結果、大きな変動が継続又は複数の観測機器で超過しているのが認められない場合を指す
県は観測値に加速又は安定化傾向がみられる場合に招集する、臨時分科会において、危険と判断された場合の基準見直し等の情報や、安定と判断された場合はフェーズⅠに移行する等の判断基準となる情報の収集に努めるものとする

